

試合No.	D2	大会名	令和4年度 第33回関東高等学校バスケットボール新人大会									
		期 日	令和5年2月12日(日)			会 場		小田原アリーナ				
女子2回戦	CC	対戦相手	平原 勇次		U1	穂川 苑子		U2	荻原 悠太			
		チーム名				1Q	2Q	3Q	4Q	OT1	OT2	Final Score
		横浜立野(神奈川)				18	14	20	8			60
		千葉英和(千葉)				10	17	17	23			67

横浜立野(神奈川)

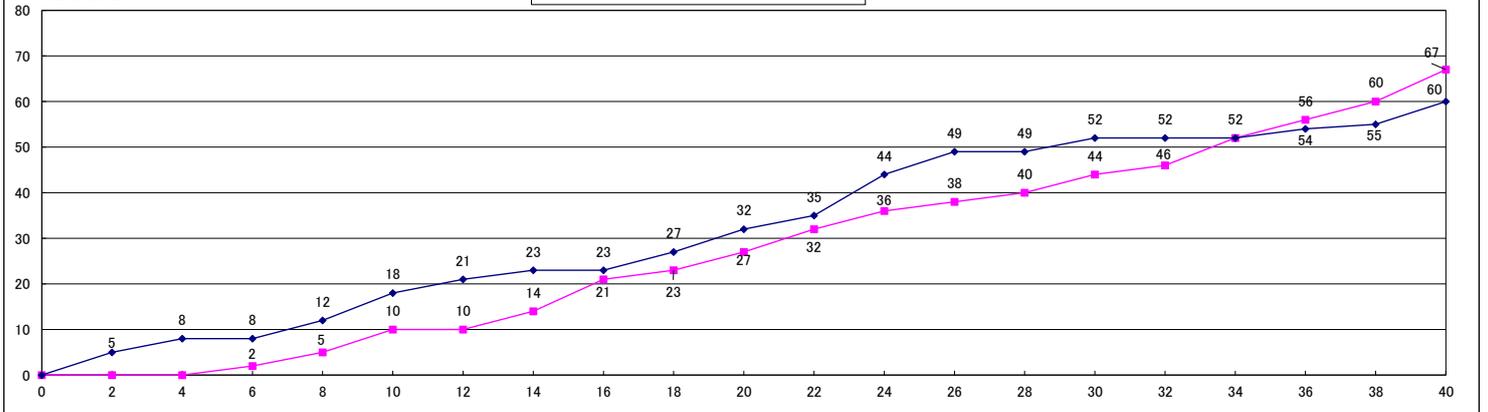
氏 名	NO	得点	3PTS			2PTS			FT			REBOUNDS		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	OR	DR					
松野 純怜(CAP)	* 4	8	0	1	0%	3	8	38%	2	4	50%	5	2	0	0	0	1	4
前田 向日葵	* 5	3	1	2	50%	0	4	0%	0	0		1	0	3	0	0	1	
小林 来夢	* 6	17	5	12	42%	1	6	17%	0	0		2	4	0	3	0	3	
庵 杏	7	15	5	11	45%	0	1	0%	0	0		0	3	0	0	0	2	
大津 瑠璃	* 8	9	1	2	50%	2	8	25%	2	3	67%	5	6	1	1	0	1	
沖田 菜歩	9	0	0	3	0%	0	0		0	0		0	1	0	0	0	2	
伊藤 美月	10																	
阿部 沙夏	11	2	0	3	0%	1	7	14%	0	0		0	2	0	0	0	1	
有馬 遊那	* 12	6	1	2	50%	1	4	25%	1	2	50%	4	1	0	0	0	1	
鎌田 英里	13																	
矢作 ゆう	14																	
笠原 風紗	15																	
木川 結杏	16																	
宮田 倭佳	18																	
山中 真	19	0	0	0	0%	0	2	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	
コーチ 石川 一洋																		
合計		60	13	36	36%	8	40	20%	5	9	56%	17	19	4	4	0	8	17

千葉英和(千葉)

氏 名	NO	得点	3PTS			2PTS			FT			REBOUNDS		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	OR	DR					
玉田 風海(CAP)	* 4	17	3	10	30%	3	7	43%	2	4	50%	0	2	0	4	2	0	3
伊澤 楓	* 5	10	0	4	0%	5	8	63%	0	0		0	3	0	1	0	2	4
小林 咲穂	* 6	5	1	3	33%	1	4	25%	0	0		1	1	0	1	0	2	1
鈴木 遥奈	* 7	7	0	5	0%	2	4	50%	3	4	75%	2	6	0	0	0	0	0
青柳 穂果	8	0	0	0		0	0		0	0		0	1	0	0	0	0	0
鈴木 梨花	9																	
松本 萌玖	10																	
池内 杏夏	11																	
渡部 怜梨	12																	
佐伯 彩	13	18	0	0		9	16	56%	0	1	0%	3	6	0	0	1	3	2
崎山 すず	14																	
中田 葉菜	* 15	10	0	2	0%	5	9	56%	0	1	0%	2	6	0	0	0	1	4
内山 若菜	16																	
藤原 千紗	17																	
コールドスロー 山野 愛鈴音	18																	
コーチ 森村 義和																		
合計		67	4	24	17%	25	48	52%	5	10	50%	8	25	0	6	3	8	14

得点経過

◆ 千葉英和(千葉) ◆ 横浜立野(神奈川)



戦評

1Q 両チームともマンツーマンでゲームスタート。横浜立野がインサイドを起点に攻め、#12の3ptsで先制。その後も横浜立野が主導権を握り、#8の3ptsなどで8-0と差を広げる。千葉英和はスクリーンプレーやドライブで攻めるが、なかなか点が決まらない。4分経過でようやく#15がバスケットカウントで得点するも、フリースローは決まらない。その後も横浜立野のペースでゲームが進行し、#7の3ptなどで残り1分で18得点までスコアを伸ばす。18-10と横浜立野がリードで2Qへ。

2Q 横浜立野ボールからスタート。2Qも横浜立野のオフェンスが好調で、#5の3ptsで21-10。しかし、千葉英和は#7がドライブからジャンプシュート、#4の3ptsなどで点を重ね、徐々に流れは千葉英和へ傾き始める。残り4:46、23-19横浜立野リードで千葉英和のタイムアウト。その後もディフェンスから千葉英和がリズムよく攻め、残り1分、30-24で横浜立野がタイムアウト。その後は一進一退となり、32-27横浜立野がリードで前半終了。

3Q 横浜立野ボールからスタート。千葉英和が2-1-2ゾーンディフェンスに切り替えるも、インサイドを中心に横浜立野が崩し、#8がバスケットカウントで後半先制。その後は一進一退のゲームに転じるが、横浜立野#6の連続3ptsが決まり、残り5分で47-36と横浜立野がリードを広げる。一方、速攻で一気に詰めたい千葉英和だが、トラベリングなどで得点へ繋がらず、残り1:55、49-40で千葉英和がタイムアウト。その後も互いに譲らず、52-44横浜立野がリードを守り最終クォーターへ。

4Q 千葉英和ボールからスタート。開始早々、千葉英和がマンツーマンプレスで主導権を握り52-46に詰め、横浜立野がタイムアウト。しかし、千葉英和の勢いは止まらず、#13がリバウンドからゴール下で連続得点。その後も千葉英和は速攻で点を重ね、一気に逆転。残り3分で58-54千葉英和がリード。その後はアップテンポな展開となるが、千葉英和#6の3ptsが決まり63-57とし、残り1:14で横浜立野がタイムアウト。タイムアウト後も千葉英和の得点ペースは止まらず、#13のバスケットカウントなどでさらに突き放し、最後は67-60で千葉英和の勝利でタイムアップ。